



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年5月15日

上場会社名 株式会社中西製作所 上場取引所 東
 コード番号 5941 URL <https://www.nakanishi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中西 一真
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 喜井 裕之 TEL 06-6791-1111
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期 | 29,297 | 14.5 | 1,273 | 0.9 | 1,400 | 3.3 | 920 | △3.8 |
| 2019年3月期 | 25,580 | △5.0 | 1,262 | △34.9 | 1,355 | △33.3 | 956 | △26.8 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2020年3月期 | 145.99 | — | 6.1 | 5.5 | 4.3 |
| 2019年3月期 | 151.82 | — | 6.6 | 5.5 | 4.9 |

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年3月期 | 25,356 | 15,508 | 61.2 | 2,460.65 |
| 2019年3月期 | 25,164 | 14,836 | 59.0 | 2,354.02 |

(参考) 自己資本 2020年3月期 15,508百万円 2019年3月期 14,836百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2020年3月期 | 2,183 | △707 | △708 | 3,605 |
| 2019年3月期 | 654 | △1,814 | △229 | 2,837 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 | 純資産 配当率 |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2019年3月期 | — | 0.00 | — | 29.00 | 29.00 | 182 | 19.1 | 1.3 |
| 2020年3月期 | — | 0.00 | — | 30.00 | 30.00 | 189 | 20.5 | 1.2 |
| 2021年3月期(予想) | — | — | — | — | — | — | — | — |

(注) 2021年3月期の配当予想については、現時点では業績の予想が困難なため未定です。

3. 2021年3月期の業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症が引き起こす事業活動及び経営成績に与える影響を、現時点では合理的に算出することが困難であることから、未定といたします。今後、予想が可能となった時点において、速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

| | | | |
|----------|------------|----------|------------|
| 2020年3月期 | 6,306,000株 | 2019年3月期 | 6,306,000株 |
| 2020年3月期 | 3,521株 | 2019年3月期 | 3,521株 |
| 2020年3月期 | 6,302,479株 | 2019年3月期 | 6,302,479株 |

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の詳細につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 2 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 貸借対照表 | 4 |
| (2) 損益計算書 | 7 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (重要な会計方針) | 12 |
| (表示方法の変更) | 14 |
| (貸借対照表関係) | 14 |
| (損益計算書関係) | 15 |
| (株主資本等変動計算書関係) | 17 |
| (キャッシュ・フロー計算書関係) | 18 |
| (持分法損益等) | 19 |
| (セグメント情報等) | 19 |
| (1株当たり情報) | 22 |
| (重要な後発事象) | 22 |
| 4. その他 | 23 |
| (1) 生産、受注及び販売の状況 | 23 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の業績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善等を背景に、緩やかな回復基調が継続していましたが、年明けからの新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大等により、極めて不確実性の高い状況となっております。

このような経営環境のなか、当社におきましては、総合厨房機器メーカーとして、より人手に頼らない社会システムが求められている社会状況もふまえて、食中毒や異物混入問題といった以前から注目されている「食の安全・安心」の課題克服にも目を向け、得意とする省人化された効率的な大量調理・洗浄システムはもとより、様々な顧客ニーズに対応した厨房機器・厨房システムの提案を心がけ、営業部門、生産部門及び管理部門の各部門が一体となって業績の向上に取り組んでまいりました。

以上の結果、売上高は292億97百万円（前年同期比14.5%増）と過去最高を更新いたしました。利益面につきましては売上総利益率の低下や販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は12億73百万円（前年同期比0.9%増）、経常利益は14億円（前年同期比3.3%増）、当期純利益は9億20百万円（前年同期比3.8%減）となりました。

② 当期のセグメント別の概況

イ. 業務用厨房機器製造販売事業

業務用厨房機器製造販売事業につきましては、売上高は291億85百万円（前年同期比14.6%増）、セグメント利益は12億15百万円（前年同期比0.9%増）となりました。

ロ. 不動産賃貸事業

不動産賃貸事業につきましては、売上高は1億11百万円（前年同期比0.9%増）、セグメント利益は58百万円（前年同期比1.3%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当社の財政状態は、当事業年度末の総資産は、253億56百万円（前年同期比1億91百万円増）となりました。これは主に受取手形2億66百万円、未収消費税等が2億30百万円、商品及び製品が2億6百万円、建物が1億47百万円、売掛金が1億7百万円減少したものの、現金及び預金が7億67百万円、仕掛品が4億54百万円増加したことなどによるものです。

負債は、98億48百万円（前年同期比4億80百万円減）となりました。これは主に電子記録債務が5億12百万円、未払消費税が3億12百万円、前受金が2億48百万円増加したものの、買掛金が5億97百万円、長期借入金が5億円、未払金が4億75百万円減少したことなどによるものです。

純資産は、155億8百万円（前年同期比6億72百万円増）となりました。これは主に剰余金の配当が1億82百万円あったこと及びその他有価証券評価差額金が65百万円減少したものの、当期純利益を9億20百万円計上したことなどによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、36億5百万円（前年同期比7億67百万円増）となりました。

各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は21億83百万円（前年同期は得られた資金6億54百万円）となりました。これは主に法人税等の支払額が4億42百万円、仕入債務の減少額が1億90百万円、たな卸資産の増加額が1億76百万円となったものの、税引前当期純利益が13億96百万円、売上債権の減少額が6億13百万円、減価償却費が5億20百万円だったことなどによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は7億7百万円（前年同期は使用した資金は18億14百万円）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が4億85百万円、関係会社株式の取得による支出が2億26百万円、無形固定資産の取得による支出が1億17百万円あったことなどによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は7億8百万円（前年同期は使用した資金2億29百万円）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が5億円、配当金の支払額が1億81百万円だったことなどによるものです。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響の懸念要因等もあり、予断を許さない不確実性の高い経済環境が続くものと予測されます。

このような状況のなかで、当社は、より人手に頼らず、業務の効率化に対する意識が高まってきた社会のトレンドをとらえ、衛生的で合理的な厨房システム機器や環境にも配慮した省エネタイプの製品開発等に力を注ぎながら、主要販売先である学校・病院・事業所・外食産業分野への厨房システムの販売力強化に向けて、営業部門、生産部門及び管理部門の各部門が一体となって取り組み、業績向上に向けてまい進する所存でございます。

なお、2021年3月期の業績予想及び配当金予想額につきましては、新型コロナウイルス感染症が引き起こす事業活動及び経営成績に与える影響を、現時点では合理的に算出することが困難であることから、未定といたします。今後、予想が可能となった時点において、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達必要性が乏しいこと、また、当社は連結財務諸表を作成しておらず、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国際会計基準の動向等を踏まえ、IFRS（国際財務報告基準）の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2020年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | ※1 2,837,556 | ※1 3,605,160 |
| 受取手形 | ※3 1,032,291 | 765,694 |
| 売掛金 | 6,698,903 | 6,591,501 |
| 商品及び製品 | 1,273,826 | 1,067,346 |
| 仕掛品 | 693,974 | 1,148,051 |
| 原材料及び貯蔵品 | 706,972 | 635,906 |
| 前渡金 | 49,990 | 64,097 |
| 前払費用 | 128,102 | 110,343 |
| 未収消費税等 | 230,551 | — |
| その他 | 11,404 | 31,121 |
| 貸倒引当金 | △3,132 | △2,942 |
| 流動資産合計 | 13,660,441 | 14,016,281 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 6,009,957 | 6,055,032 |
| 減価償却累計額 | △1,822,108 | △2,014,789 |
| 建物（純額） | ※1 4,187,849 | ※1 4,040,242 |
| 構築物 | 279,646 | 276,656 |
| 減価償却累計額 | △141,654 | △149,162 |
| 構築物（純額） | 137,992 | 127,493 |
| 機械及び装置 | 1,358,310 | 1,395,927 |
| 減価償却累計額 | △584,397 | △720,952 |
| 機械及び装置（純額） | 773,912 | 674,975 |
| 車両運搬具 | 48,074 | 48,967 |
| 減価償却累計額 | △29,175 | △38,952 |
| 車両運搬具（純額） | 18,898 | 10,014 |
| 工具、器具及び備品 | 628,485 | 569,022 |
| 減価償却累計額 | △512,088 | △489,441 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 116,396 | 79,581 |
| 土地 | ※1, ※2 4,054,948 | ※1, ※2 4,054,948 |
| リース資産 | 54,758 | 49,376 |
| 減価償却累計額 | △26,928 | △26,781 |
| リース資産（純額） | 27,830 | 22,594 |
| 建設仮勘定 | 1,679 | 17,823 |
| 有形固定資産合計 | 9,319,507 | 9,027,674 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 305,850 | 249,665 |
| 電話加入権 | 10,300 | 10,300 |
| ソフトウェア仮勘定 | 27,796 | 229,338 |
| 無形固定資産合計 | 343,946 | 489,303 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2020年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | ※1 976,139 | ※1 899,134 |
| 関係会社株式 | — | 226,648 |
| 出資金 | 610 | 610 |
| 破産更生債権等 | 8,269 | 8,604 |
| 長期前払費用 | 18,769 | 30,238 |
| 前払年金費用 | 277,840 | 278,021 |
| 繰延税金資産 | 403,935 | 322,854 |
| その他 | 163,722 | 65,482 |
| 貸倒引当金 | △8,281 | △8,616 |
| 投資その他の資産合計 | 1,841,005 | 1,822,977 |
| 固定資産合計 | 11,504,459 | 11,339,956 |
| 資産合計 | 25,164,901 | 25,356,237 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | ※3 588,418 | 496,565 |
| 電子記録債務 | ※3 1,196,328 | 1,708,912 |
| 買掛金 | 3,069,156 | 2,471,488 |
| 短期借入金 | ※1 400,000 | ※1 400,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 500,000 | 500,000 |
| リース債務 | 9,633 | 8,166 |
| 未払金 | 893,172 | 417,437 |
| 未払費用 | 265,452 | 375,572 |
| 未払法人税等 | 208,727 | 136,244 |
| 未払消費税等 | — | 312,969 |
| 前受金 | 23,923 | 272,652 |
| 預り金 | 54,831 | 56,410 |
| 前受収益 | 9,947 | 10,084 |
| 賞与引当金 | 286,816 | 306,019 |
| その他 | 1,763 | 949 |
| 流動負債合計 | 7,508,172 | 7,473,472 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | ※1 1,800,000 | ※1 1,300,000 |
| 長期未払金 | 14,080 | 14,080 |
| リース債務 | 21,660 | 16,339 |
| 退職給付引当金 | 916,238 | 975,143 |
| 資産除去債務 | 21,836 | 22,308 |
| その他 | 46,752 | 46,682 |
| 固定負債合計 | 2,820,568 | 2,374,553 |
| 負債合計 | 10,328,740 | 9,848,026 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2020年3月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,445,600 | 1,445,600 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 1,537,125 | 1,537,125 |
| 資本剰余金合計 | 1,537,125 | 1,537,125 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 86,779 | 86,779 |
| その他利益剰余金 | | |
| 圧縮記帳積立金 | 26,321 | 22,137 |
| 別途積立金 | 3,930,000 | 3,930,000 |
| 繰越利益剰余金 | 7,968,681 | 8,710,177 |
| 利益剰余金合計 | 12,011,781 | 12,749,094 |
| 自己株式 | △2,663 | △2,663 |
| 株主資本合計 | 14,991,843 | 15,729,155 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 452,828 | 387,225 |
| 繰延ヘッジ損益 | 187 | 527 |
| 土地再評価差額金 | ※2 △608,697 | ※2 △608,697 |
| 評価・換算差額等合計 | △155,682 | △220,944 |
| 純資産合計 | 14,836,161 | 15,508,211 |
| 負債純資産合計 | 25,164,901 | 25,356,237 |

(2) 損益計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | | |
| 製品売上高 | 20,602,525 | 23,526,069 |
| 商品売上高 | 4,867,122 | 5,659,556 |
| 賃貸事業売上高 | 110,836 | 111,866 |
| 売上高合計 | 25,580,485 | 29,297,493 |
| 売上原価 | | |
| 製品売上原価 | | |
| 製品期首たな卸高 | 201,628 | 452,945 |
| 当期製品製造原価 | ※1,※2,※4 15,485,801 | ※1,※2,※4 17,986,923 |
| 合計 | 15,687,429 | 18,439,868 |
| 製品他勘定振替高 | ※1 349,813 | ※1 363,707 |
| 製品期末たな卸高 | 452,945 | 308,488 |
| 製品売上原価 | 14,884,670 | 17,767,672 |
| 商品売上原価 | | |
| 商品期首たな卸高 | 604,632 | 820,881 |
| 当期商品仕入高 | 12,250,514 | 14,846,228 |
| 合計 | 12,855,147 | 15,667,109 |
| 商品他勘定振替高 | ※2 8,080,078 | ※2 10,318,159 |
| 商品期末たな卸高 | 820,881 | 758,858 |
| 商品売上原価 | 3,954,187 | 4,590,091 |
| 賃貸事業売上原価 | 53,426 | 53,732 |
| 売上原価合計 | ※3 18,892,284 | ※3 22,411,497 |
| 売上総利益 | 6,688,200 | 6,885,995 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 役員報酬 | 112,464 | 117,864 |
| 給料 | 2,240,095 | 2,328,221 |
| 貸倒引当金繰入額 | △154 | 144 |
| 賞与引当金繰入額 | 214,091 | 223,720 |
| 退職給付費用 | 162,198 | 148,916 |
| 福利厚生費 | 470,603 | 517,404 |
| 賃借料 | 236,608 | 252,105 |
| 減価償却費 | 105,870 | 124,342 |
| 試験研究費 | ※1,※2,※4 265,528 | ※1,※2,※4 247,531 |
| その他 | 1,618,247 | 1,652,097 |
| 販売費及び一般管理費合計 | ※1,※2 5,425,552 | ※1,※2 5,612,349 |
| 営業利益 | 1,262,647 | 1,273,645 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 42 | 18 |
| 受取配当金 | 16,237 | 16,605 |
| 仕入割引 | 51,323 | 54,431 |
| 補助金収入 | 10,783 | 58,137 |
| 為替差益 | 4,923 | 5,061 |
| その他 | 26,266 | 31,651 |
| 営業外収益合計 | 109,575 | 165,906 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 15,526 | 14,570 |
| 売上割引 | 433 | 3,004 |
| 支払手数料 | — | 20,000 |
| その他 | 1,206 | 1,816 |
| 営業外費用合計 | 17,166 | 39,390 |
| 経常利益 | 1,355,056 | 1,400,160 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | ※5 2,508 | ※5 0 |
| 投資有価証券売却益 | 41,403 | — |
| 特別利益合計 | 43,911 | 0 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | ※6 1,460 | ※6 3,648 |
| 特別損失合計 | 1,460 | 3,648 |
| 税引前当期純利益 | 1,397,507 | 1,396,512 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 526,317 | 373,360 |
| 法人税等調整額 | △85,649 | 103,067 |
| 法人税等合計 | 440,667 | 476,428 |
| 当期純利益 | 956,839 | 920,084 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | | | | |
|---------------------|-----------|-----------|--------|----------|-----------|-----------|------------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | | 自己株式 | |
| | | 資本準備金 | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | | | |
| | | | | 圧縮記帳積立金 | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | |
| 利益剰余金合計 | | | | | | | | |
| 当期首残高 | 1,445,600 | 1,537,125 | 86,779 | 31,442 | 3,930,000 | 7,227,307 | 11,275,529 | △2,663 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △220,586 | △220,586 | |
| 圧縮記帳積立金の取崩 | | | | △5,121 | | 5,121 | — | |
| 当期純利益 | | | | | | 956,839 | 956,839 | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | — | △5,121 | — | 741,374 | 736,252 | — |
| 当期末残高 | 1,445,600 | 1,537,125 | 86,779 | 26,321 | 3,930,000 | 7,968,681 | 12,011,781 | △2,663 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | | 純資産合計 |
|---------------------|------------|--------------|----------|----------|------------|------------|
| | 株主資本合計 | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 土地再評価差額金 | 評価・換算差額等合計 | |
| 当期首残高 | 14,255,590 | 580,664 | △1,753 | △608,697 | △29,787 | 14,225,803 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | △220,586 | | | | | △220,586 |
| 圧縮記帳積立金の取崩 | — | | | | | — |
| 当期純利益 | 956,839 | | | | | 956,839 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | △127,835 | 1,940 | | △125,895 | △125,895 |
| 当期変動額合計 | 736,252 | △127,835 | 1,940 | — | △125,895 | 610,357 |
| 当期末残高 | 14,991,843 | 452,828 | 187 | △608,697 | △155,682 | 14,836,161 |

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | | 自己株式 |
|-------------------------|-----------|-----------|--------|-------------|-----------|-------------|-------------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | | 利益剰余金 合計 | |
| | | 資本準備金 | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | | | |
| | | | | 圧縮記帳積 立金 | 別途積立金 | 繰越利益剰 余金 | | |
| 当期首残高 | 1,445,600 | 1,537,125 | 86,779 | 26,321 | 3,930,000 | 7,968,681 | 12,011,781 | △2,663 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △182,771 | △182,771 | |
| 圧縮記帳積立金の取崩 | | | | △4,183 | | 4,183 | — | |
| 当期純利益 | | | | | | 920,084 | 920,084 | |
| 株主資本以外の項目の当期変動 額（純額） | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | — | △4,183 | — | 741,496 | 737,312 | — |
| 当期末残高 | 1,445,600 | 1,537,125 | 86,779 | 22,137 | 3,930,000 | 8,710,177 | 12,749,094 | △2,663 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | | 純資産合計 |
|-------------------------|------------|----------------------|-------------|--------------|----------------|------------|
| | 株主資本合 計 | その他有価 証券評価差 額金 | 繰延ヘッジ 損益 | 土地再評価 差額金 | 評価・換算 差額等合計 | |
| 当期首残高 | 14,991,843 | 452,828 | 187 | △608,697 | △155,682 | 14,836,161 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | △182,771 | | | | | △182,771 |
| 圧縮記帳積立金の取崩 | — | | | | | — |
| 当期純利益 | 920,084 | | | | | 920,084 |
| 株主資本以外の項目の当期変動 額（純額） | | △65,603 | 340 | | △65,262 | △65,262 |
| 当期変動額合計 | 737,312 | △65,603 | 340 | — | △65,262 | 672,049 |
| 当期末残高 | 15,729,155 | 387,225 | 527 | △608,697 | △220,944 | 15,508,211 |

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前当期純利益 | 1,397,507 | 1,396,512 |
| 減価償却費 | 353,696 | 520,488 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △320 | 144 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △1,521 | 19,203 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 63,638 | 58,905 |
| 前払年金費用の増減額 (△は増加) | 21,159 | △180 |
| 受取利息及び受取配当金 | △16,279 | △16,623 |
| 支払利息 | 15,526 | 14,570 |
| 為替差損益 (△は益) | △40 | △3 |
| 固定資産売却損益 (△は益) | △2,508 | △0 |
| 固定資産除却損 | 1,460 | 3,648 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △41,403 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 51,217 | 613,695 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △538,711 | △176,532 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 243,722 | △190,139 |
| その他 | △261,861 | 381,040 |
| 小計 | 1,285,281 | 2,624,730 |
| 利息及び配当金の受取額 | 16,279 | 16,623 |
| 利息の支払額 | △14,306 | △14,878 |
| 法人税等の支払額 | △632,291 | △442,524 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 654,963 | 2,183,951 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 関係会社株式の取得による支出 | — | △226,648 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,661,583 | △485,400 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 820 | 8,490 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △183,808 | △117,109 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △11,248 | △10,733 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 59,236 | — |
| 補助金の受取額 | — | 46,072 |
| 保険積立金の解約による収入 | — | 107,016 |
| その他の支出 | △19,729 | △32,462 |
| その他の収入 | 1,614 | 3,156 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,814,699 | △707,620 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入金の返済による支出 | — | △500,000 |
| リース債務の返済による支出 | △9,889 | △6,787 |
| 配当金の支払額 | △219,363 | △181,943 |
| その他 | — | △20,000 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △229,252 | △708,730 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 40 | 3 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △1,388,948 | 767,603 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,226,505 | 2,837,556 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | ※ 2,837,556 | ※ 3,605,160 |

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な会計方針)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式

時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

2. デリバティブの評価基準及び評価方法

時価法を採用しております。

3. たな卸資産の評価基準及び評価方法

(1) 商品・原材料・仕掛品（標準部品）

総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しております。

(2) 製品・仕掛品（その他）

個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しております。

(3) 貯蔵品

最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しております。

4. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は、以下のとおりであります。

建物 3～50年

有形固定資産 その他 2～30年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

(3) リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(4) 長期前払費用

定額法を採用しております。

5. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

6. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

② 数理計算上の差異の費用処理方法

数理計算上の差異については、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により按分した額を、それぞれの発生の翌事業年度から費用処理しております。

なお、年金資産の額が企業年金制度に係る退職給付債務に当該企業年金制度に係る未認識数理計算上の差異等を加減した額を超えている場合には、貸借対照表の前払年金費用に計上しております。

7. ヘッジ会計の方法

(1) ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理によっております。また、為替変動リスクのヘッジについて振当処理の要件を充たしている場合には振当処理を採用しております。

(2) ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ会計を適用したヘッジ対象とヘッジ手段は以下のとおりであります。

ヘッジ手段…為替予約

ヘッジ対象…商品輸入による外貨建買入れ債務及び外貨建予定取引

(3) ヘッジ方針

主に当社の内規である「デリバティブ取引管理規程」に基づき、為替変動リスクをヘッジしております。

(4) ヘッジの有効性評価の方針

ヘッジ対象の相場変動又はキャッシュ・フロー変動の累計とヘッジ手段の相場変動又はキャッシュ・フロー変動の累計を比較し、その変動額の比率によって有効性を評価しております。

8. キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

9. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(表示方法の変更)

(損益計算書)

前事業年度において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「補助金収入」は、営業外収益の100分の10を超えたため、当事業年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度の損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた37,049千円は、「補助金収入」10,783千円、「その他」26,266千円として組み替えております。

(貸借対照表関係)

※1. 担保に供している資産及びこれに対応する債務は次のとおりであります。

イ. 担保に供している資産は、次のとおりであります。

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2020年3月31日) |
|----|-----------------------|-----------------------|
| 建物 | 368,627千円 | 351,001千円 |
| 土地 | 1,590,804 | 1,513,279 |
| 計 | 1,959,432 | 1,864,281 |

上記に対応する債務は、次のとおりであります。

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2020年3月31日) |
|-------|-----------------------|-----------------------|
| 短期借入金 | 200,000千円 | 200,000千円 |
| 長期借入金 | 300,000 | 300,000 |
| 計 | 500,000 | 500,000 |

ロ. 当社が出資しているPFI事業に関する事業会社(前事業年度6社、当事業年度8社)の借入債務に対して担保を提供しており、担保に供している資産は次のとおりであります。

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2020年3月31日) |
|--------|-----------------------|-----------------------|
| 普通預金 | 75,102千円 | 110,159千円 |
| 投資有価証券 | 8,400 | 11,900 |
| 計 | 83,502 | 122,059 |

※2. 「土地の再評価に関する法律」(平成10年3月31日公布法律第34号)に基づき、事業用の土地の再評価を行い、土地再評価差額金を純資産の部に計上しております。

- ・再評価の方法…「土地の再評価に関する法律施行令」(平成10年3月31日公布政令第119号)第2条第4号に定める方法により算出しております。
- ・再評価を行った年月日…2002年3月31日

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2020年3月31日) |
|----------------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 再評価を行った土地の期末における時価と再評価後の帳簿価額との差額 | 797,517千円 | 737,497千円 |

※3. 期末日満期手形及び電子記録債務

期末日満期手形及び電子記録債務の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、前事業年度の末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形及び電子記録債務が前事業年度の期末残高に含まれております。

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2020年3月31日) |
|--------|-----------------------|-----------------------|
| 受取手形 | 122,692千円 | —千円 |
| 支払手形 | 91,504 | — |
| 電子記録債務 | 252,219 | — |

4. コミットメントライン契約

当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行1行とコミットメントライン契約を締結しております。コミットメントライン契約に基づく事業年度末の借入未実行残高は次のとおりであります。

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2020年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| コミットメントラインの総額 | 一千円 | 1,000,000千円 |
| 借入実行残高 | — | — |
| 差引額 | — | 1,000,000 |

(損益計算書関係)

※1. 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

| | 前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|--------------------|--|--|
| 販売費及び一般管理費 (試験研究費) | 263,620千円 | 246,933千円 |
| 販売費及び一般管理費 (その他) | 77,542 | 83,358 |
| その他 | 8,650 | 33,415 |
| 計 | 349,813 | 363,707 |

※2. 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

| | 前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|--------------------|--|--|
| 材料他勘定受入高 | 8,053,606千円 | 10,299,866千円 |
| 販売費及び一般管理費 (試験研究費) | 1,812 | 598 |
| 販売費及び一般管理費 (その他) | 14,761 | 9,391 |
| その他 | 9,897 | 8,303 |
| 計 | 8,080,078 | 10,318,159 |

※3. 通常の販売目的で保有するたな卸資産の収益性の低下による簿価切下額は次のとおりであります。

| | 前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|------|--|--|
| 売上原価 | 10,384千円 | 8,510千円 |

※4. 研究開発費の総額は次のとおりであります。

| | 前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費 | 277,433千円 | 259,713千円 |

※5. 固定資産売却益の内訳は次のとおりであります。

| | 前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|--------|--|--|
| 車両運搬具 | 819千円 | －千円 |
| 機械及び装置 | 1,688 | － |
| その他 | － | 0 |
| 計 | 2,508 | 0 |

※6. 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。

| | 前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|-----------|--|--|
| 建物 | 444千円 | 245千円 |
| 機械及び装置 | 53 | 0 |
| 工具、器具及び備品 | 940 | 2,928 |
| その他 | 21 | 474 |
| 計 | 1,460 | 3,648 |

(株主資本等変動計算書関係)

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

| | 当事業年度期首 株式数 (株) | 当事業年度 増加株式数 (株) | 当事業年度 減少株式数 (株) | 当事業年度末 株式数 (株) |
|-------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------|
| 発行済株式 | | | | |
| 普通株式 | 6,306,000 | — | — | 6,306,000 |
| 合計 | 6,306,000 | — | — | 6,306,000 |
| 自己株式 | | | | |
| 普通株式 | 3,521 | — | — | 3,521 |
| 合計 | 3,521 | — | — | 3,521 |

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|----------------|---------------------|------------|------------|
| 2018年6月28日 定時株主総会 | 普通株式 | 220,586 | 35.00 | 2018年3月31日 | 2018年6月29日 |

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 配当の原資 | 1株当たり 配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|----------------|-------|---------------------|------------|------------|
| 2019年6月27日 定時株主総会 | 普通株式 | 182,771 | 利益剰余金 | 29.00 | 2019年3月31日 | 2019年6月28日 |

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

| | 当事業年度期首 株式数 (株) | 当事業年度 増加株式数 (株) | 当事業年度 減少株式数 (株) | 当事業年度末 株式数 (株) |
|-------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------|
| 発行済株式 | | | | |
| 普通株式 | 6,306,000 | — | — | 6,306,000 |
| 合計 | 6,306,000 | — | — | 6,306,000 |
| 自己株式 | | | | |
| 普通株式 | 3,521 | — | — | 3,521 |
| 合計 | 3,521 | — | — | 3,521 |

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|----------------|---------------------|------------|------------|
| 2019年6月27日 定時株主総会 | 普通株式 | 182,771 | 29.00 | 2019年3月31日 | 2019年6月28日 |

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

| (決議予定) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 配当の原資 | 1株当たり 配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|----------------|-------|---------------------|------------|------------|
| 2020年6月26日 定時株主総会 | 普通株式 | 189,074 | 利益剰余金 | 30.00 | 2020年3月31日 | 2020年6月29日 |

(キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

| | 前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|-----------|--|--|
| 現金及び預金勘定 | 2,837,556千円 | 3,605,160千円 |
| 現金及び現金同等物 | 2,837,556 | 3,605,160 |

(持分法損益等)

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、東京本社に販売部門を統括する営業本部、奈良工場に製造部門を統括する生産本部、大阪本社に管理部を置き、各部門が情報を交換し包括的な戦略を立案し、業務用厨房機器における事業活動を展開しております。また、管理部において、不動産賃貸の管理を行っております。

したがって、当社は、主たる事業である「業務用厨房機器製造販売事業」と「不動産賃貸事業」の2つを報告セグメントとしております。

「業務用厨房機器製造販売事業」は、奈良工場及び群馬工場にて製造しております業務用の炊飯機、洗浄機、消毒保管機等と仕入商品をユーザーへ出荷しております。また、工事を伴うものについては施工を行っております。

「不動産賃貸事業」は、事業者向け賃貸事務所及び賃貸駐車場を運営しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益、資産その他の項目の金額に関する情報

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) | 財務諸表計上額 |
|--------------------|-------------------|-----------|------------|------------|------------|
| | 業務用厨房機器 製造販売事業 | 不動産賃貸事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 25,469,648 | 110,836 | 25,580,485 | — | 25,580,485 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 25,469,648 | 110,836 | 25,580,485 | — | 25,580,485 |
| セグメント利益 | 1,205,237 | 57,409 | 1,262,647 | — | 1,262,647 |
| セグメント資産 | 19,402,818 | 1,543,841 | 20,946,659 | 4,218,241 | 25,164,901 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 318,341 | 35,354 | 353,696 | — | 353,696 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 2,269,756 | 164 | 2,269,920 | — | 2,269,920 |

(注) セグメント資産の調整額は、全社資産であり、各報告セグメントに帰属しない現金及び預金、投資有価証券などであります。

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) | 財務諸表計上額 |
|--------------------|-------------------|-----------|------------|------------|------------|
| | 業務用厨房機器 製造販売事業 | 不動産賃貸事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 29,185,626 | 111,866 | 29,297,493 | — | 29,297,493 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 29,185,626 | 111,866 | 29,297,493 | — | 29,297,493 |
| セグメント利益 | 1,215,511 | 58,133 | 1,273,645 | — | 1,273,645 |
| セグメント資産 | 19,015,611 | 1,512,867 | 20,528,478 | 4,827,758 | 25,356,237 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 485,305 | 35,183 | 520,488 | — | 520,488 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 373,089 | 4,228 | 377,318 | — | 377,318 |

(注) セグメント資産の調整額は、全社資産であり、各報告セグメントに帰属しない現金及び預金、投資有価証券などであります。

【関連情報】

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1)売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高のほぼすべてを占めるため、記載を省略しております。

(2)有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額のすべてを占めるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1)売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高のほぼすべてを占めるため、記載を省略しております。

(2)有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額のすべてを占めるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 2,354.02円 | 2,460.65円 |
| 1株当たり当期純利益 | 151.82円 | 145.99円 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 当期純利益(千円) | 956,839 | 920,084 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る当期純利益(千円) | 956,839 | 920,084 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 6,302,479 | 6,302,479 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当事業年度の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称 | 生産高 (千円) | 前年同期比 (%) |
|---------------|-------------|--------------|
| 業務用厨房機器製造販売事業 | 17,986,923 | +16.2 |

- (注) 1. 金額に消費税等は含まれておりません。
2. 上記以外のセグメントについては、該当事項はありません。

②商品仕入実績

当事業年度の商品仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称 | 商品仕入高 (千円) | 前年同期比 (%) |
|---------------|---------------|--------------|
| 業務用厨房機器製造販売事業 | 14,846,228 | +21.2 |

- (注) 1. 金額に消費税等は含まれておりません。
2. 上記以外のセグメントについては、該当事項はありません。

③受注実績

当事業年度の受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称 | 受注高 (千円) | 前年同期比 (%) | 受注残高 (千円) | 前年同期比 (%) |
|---------------|-------------|--------------|--------------|--------------|
| 業務用厨房機器製造販売事業 | 29,522,357 | +14.0 | 4,983,745 | +7.3 |

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。
2. 上記以外のセグメントについては、該当事項はありません。

④販売実績

当事業年度の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| セグメントの名称 | 販売高 (千円) | 前年同期比 (%) |
|---------------|-------------|--------------|
| 業務用厨房機器製造販売事業 | 29,185,626 | +14.6 |
| 不動産賃貸事業 | 111,866 | +0.9 |
| 合計 | 29,297,493 | +14.5 |

- (注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合につきましては、総販売実績の100分の10以上の相手先はありませんので記載を省略しております。
2. 金額は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。